

資源ごみで大会開催

第2回芳賀ひばりカップ

資源ごみ収集の収益などを元にした「第2回ソフトテニス研修大会芳賀ひばりカップ」が2月20日、与能テニスコートで開催されました。

町の芳賀中ソフトテニス部の保護者たちが平成15年に「子どもたちに強豪校との試合を経験させたい」と、大会開催を計画。町が資源ごみ収集で交付する1kg10円の補助制度を利用し、大会運営費の9割近くを捻出し今回2度目の開催となりました。

大会は20日に女子、26日に男子が行なわれ、県内外の強豪校32チームがエントリーし熱戦を展開しました。

結果は、芳賀中男子が準優勝、芳賀中女子は3位と健闘しました。



▲2月26日、開会式（男子）



▲強豪チームが揃う中、接戦を繰り広げる芳賀中

2月26日、水沼小学校5年生が自分たちで育てたそば粉を使用し、そば打ちに挑戦しました。ボランティアで協力してくださった地域の方が講師となり、粉の配合からそば包丁の使い方まで丁寧に教えてくれました。

初めてながら、なかなかの手つきで生地を扱う子もいれば、「うどんそばだ」と大笑いするグループも。それぞれ楽しみながら、収穫の喜びを味わいました。



▶そばの切り方を教える荒井さん

平成18年開校の芳賀南小学校の校章を募集したところ遠方からの応募も含めて197点の作品が寄せられました。校歌・校章制定委員会を中心いて審議した結果、宇都宮市の久郷節子さんの作品は、芳賀町の町鳥「ひばり」をイメージし、芳賀のHと南小のMに見えるようにデザインされています。

校歌については、東水沼の小林久子さんの歌詞が採用され、現在作曲作業が進められています。



▲久郷節子さん（宇都宮市）がデザインした南小校章

そば打ちに挑戦！

水沼小学校

芳賀南小校歌・校章を決定

用され、現在作曲作業が進められています。

町制施行50周年記念事業

冬桜植樹式＆タイムカプセル封印式

町制施行50周年記念事業の最後を飾る「冬桜植樹式」と「タイムカプセル封印式」が、3月5日に上の原緑地公園で行われました。

前日に降り積もった雪が作業を難航させましたが、公募で集まつた50組の皆さんが子どもの誕生記念やご主人の退職記念など思い思いのメッセージを添え苗木を植えました。

タイムカプセル封印式では、30年後に開封する予定のタイムカプセルに50周年記念誌や未来の芳賀町絵画、30年後の自分に宛てた手紙などを入れ封印しました。森町長は「30年後の芳賀町がどう成長しているか楽しみだが、自分はそれまで長生きできるか不安だな」と語っていました。このタイムカプセルは、役場や町民会館で展示した後、（仮称）芳賀町総合情報館へ保管される予定です。

▶右上・中・左／記念植樹、右下／タイムカプセルに思い出の品を…



芳賀海洋センター
A評価

ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（B&G財団）では全国480ヶ所ある地域海洋センターの運営はじめ、指導員の配置や各種事業への活用状況等の総合的評価を行なう海洋センター評価制度を導入し、その結果を公表しています。このたび、平成16年度の海洋センター評価において、成15年度から利用者人数を状況に応じた効果的、効率的な支援を行うために、平成16年度に引き続きA評価を受賞しました。

当海洋センターの運営状況は、他の地域海洋センターの模範となるもので、優良海洋センターに認定されました。

タウンレポート
Town Report

私たち広報部隊が地域のおもしろい話、変わった出来事などレポートします！